

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 9月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスンその87 全国平均との差を確認
305日乳量と分娩間隔をチェック！
- 2 家畜人工授精 2020年7月号 日本家畜人工授精協会
ピックアップ！乳用牛群検定情報その4
乳成分値と繁殖成績について
- 3 LIAJニュース7月号 (一社)家畜改良事業団
新しい牛群検定成績表について(その67) 乳中ケトン体について
新しい乳成分値BHBの情報提供が開始されます。

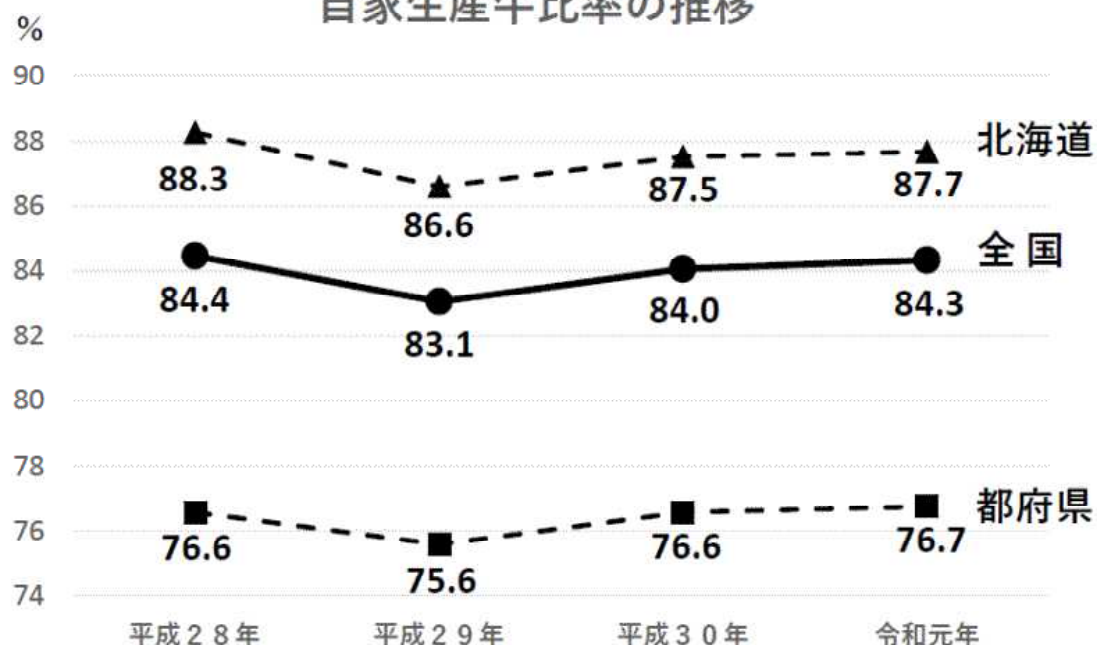
[検定成績表見方](#)
[検索](#)

自家生産牛の比率が僅かながら回復しています！

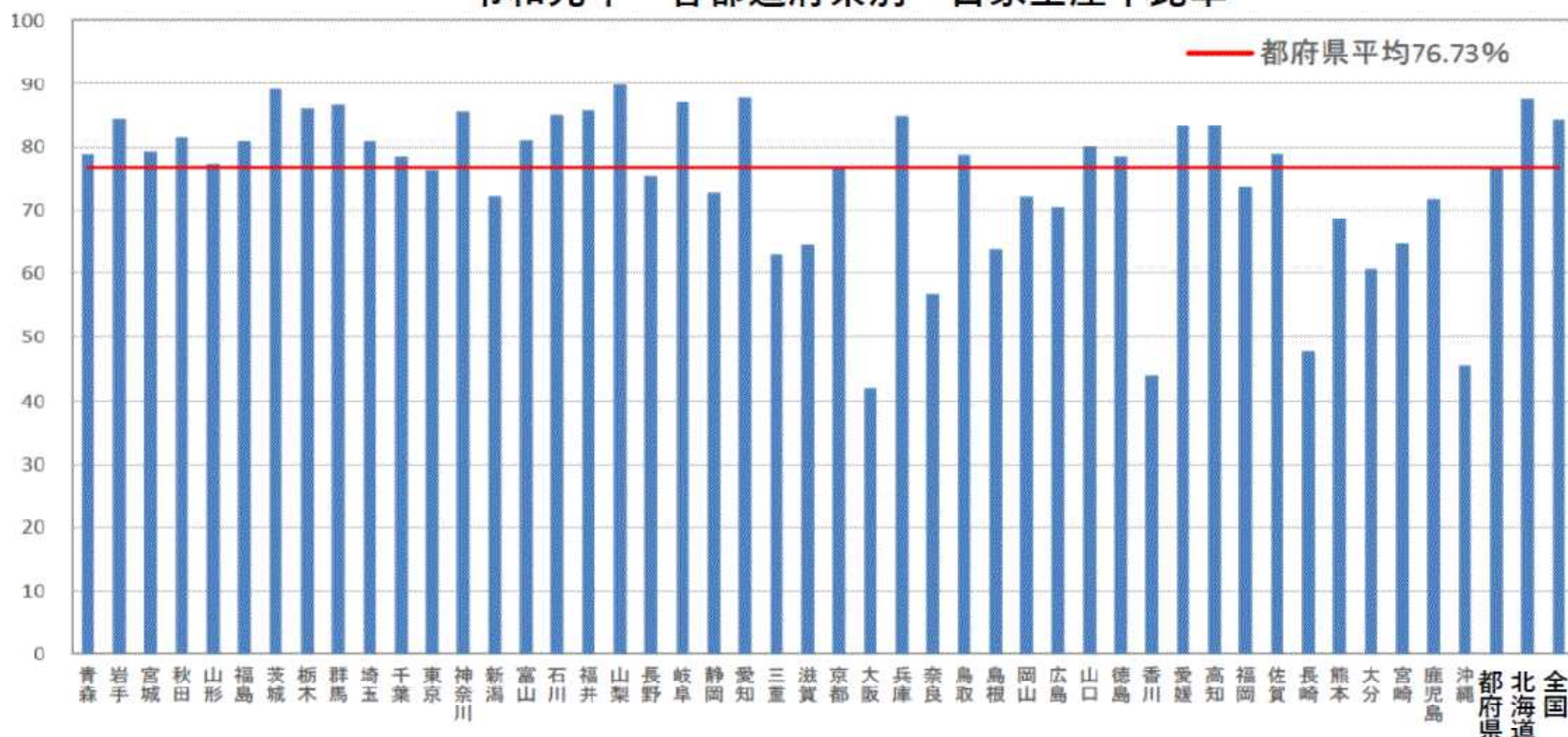
自家生産牛比率の推移

図は令和元年の自家生産牛比率を牛群検定農家で調査した結果です。牛群検定を実施している農家の経産牛について、当該農家で出生報告(※)が行われていれば、自家生産牛として計上しています。育成を他の牧場に預託していたとしても自家生産牛です。平成29年ごろは、肉用牛取引がさかんに行われ、乳用牛不足を招きましたが、近年、自家生産牛が緩やかですが回復の傾向が見られます。

(※) 個体識別(耳標)での出生報告



令和元年 各都道府県別 自家生産牛比率



牛群検定！点検シート（その30 分娩と哺育）

お手許の検定成績を使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょう！今回は、分娩と哺育について子牛の死亡からチェックしてみましょう。

農家コード 氏名

・検定成績表の裏面を参考に確認しましょう！

- ①成績表の死産が多くありませんか？（下図 矢印①）
Yes No
→Yes 5%を越える場合は、分娩直後の死亡が考えられます。分娩への立会等に課題があります。
- ②生後一週間程度で死亡する子牛が多くありませんか？（下図 矢印②）
Yes No
→Yes 5%を越えている場合は、初乳や舎内温度などの初期哺育に課題があります。
- ③推定新生子牛早期死亡が多くありませんか？（下図 矢印③）
Yes No
→Yes 耳標を装着する前に死亡した子牛の推定頭数です。②と同じく初期哺育に課題があります。
- ④一ヶ月程度で死亡するメス子牛が多くありませんか？（下図 矢印④）
Yes No
→Yes 初期哺育に加え、飲水、敷料、アンモニア対策の換気、保温のジャケットなど確認しましょう

年間子牛生産状況
(2018年02月～2019年01月末 分娩または出生)

(1)牛群検定における分娩状況

母牛	分娩数	分娩				流産	推出生数	推定新生子牛早期死亡	
		双子以上（♂♀）	死産（早産除く）	難産	早産			推定新生子牛早期死亡	
1産	11	0.00（0.00）	18.18（9.09）	0.00	11.11	0.00	9	0	0.00
2産	12	8.33（0.00）	0.00（0.00）	0.00	0.00	0.00	13	2	15.38
3産以上	22	4.55（4.55）	0.00（0.00）	0.00	4.55	0.00	23	0	0.00
計	45	4.44（2.22）	4.44（2.22）	0.00	4.65	0.00	45	2	4.44

※1 分娩難易3以上、難易報告がない場合は判定できません
※2 授精報告があり妊娠期間が180～270日のもの、授精報告がない場合は判定できません
※3 分娩数を分母とした場合の流産の割合
※4 推定出生数＝（死産×0）＋（単子分娩×1）＋（双子以上×2）＋（三子以上×3）
※5 出生後耳標装着前の推定死亡、出生報告が遅延すると値が大きくなる場合や表記されないことがあります

(2)乳用子牛の生後1週間／1ヵ月までの管理状況

乳用種	出生報告数	生後1週間				生後1ヵ月			
		異動		死亡		異動		死亡	
♂雄子牛	23	0	0.00	0	0.00	-	-	-	-
♀雌子牛	15	0	0.00	0	0.00	1	6.67	0	0.00

※6 年に当該農家で耳標装着された出生報告
※7 生後1週間を含む、雄子牛については非表示
※8 異動後に死亡した牛を除く 死亡率＝死亡頭数÷（出生頭数－異動頭数）